

図書館だより 10月号

令和8年度



10月27日～11月9日は読書週間です。毎年この期間には出版社や図書館、書店、マスコミなど各機関の協力のもと、全国でさまざまなイベントが行われます。今月は図書館や書店にまつわる本を紹介します。

参考：公益社団法人 読書推進運動協議会、読書週間
<http://www.dokusyo.or.jp/jigyo/jigyo.htm> (参照日 2026.8.17)

『THE BOOKS green

365 人の本屋さんが中高生に心から推す「この一冊」』

ミシマ社/編 019み

本を愛する全国 365 店舗の 365 人の書店員さんが本当に薦めたい「この一冊+その次に読むことをオススメする一冊」を紹介したブックガイド。直筆のキャッチコピーと併せて読むことで、書店巡りをしている気分も味わえます。

『図書室のはこぶね』

名取佐和子/著 実業之日本社 913な

図書室のカウンターの隙間から見つかった『飛ぶ教室』は10年前の未返却本で、中には暗号らしき文字が書かれた紙切れが挟まっていました。体育祭を間近に盛り上がる高校の片隅の、ひっそりとした図書室を舞台に、1冊の本をめぐる謎が解き明かされていきます。

こちらもおすすめ



『君に伝えたい
 本屋さんの思い出』
 日販マーケティング本部/編
 主婦と生活社 024き

『桜風堂ものがたり』
 村山早紀/著
 PHP 研究所 913お

『アウシュビッツの図書係』
 アントニオ・G・イトウルベ/作
 小原京子/訳
 集英社 963い

世田谷の電車

10月14日は「鉄道の日」。新橋～横浜の間に日本で初めて鉄道が開通したことにちなんで設けられた記念日です。それから年月が経ち、世田谷区内にも多くの鉄道が敷かれました。現在は区内に小田急・東急・京王の3社8路線、41もの駅があるそうです。ところが区内に駅があるのは7の路線。線路だけが走っていて駅がない路線が一つあります。さて何線でしょうか？※答えはこの欄の最後

参考：世田谷ガイド、世田谷区の駅・鉄道一覧

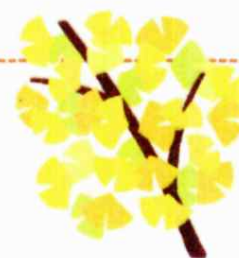
<https://setagaya.guide/transit/railway-line-station/>

(参照日 2026.8.17)

答え：東急東横線



お知らせ



●返却 BOX を設置しています

一階昇降口掲示板の付近に返却 BOX を設置しています。図書館閉館時などにご活用ください。

※汚れてしまった本などは返却 BOX に入らずに図書館まで持ってきてください。

本の表紙画像は出版社から許諾を得られたものや、出版社または「版元ドットコム」のWebサイトで掲載可能であることを確認できたものを掲載しています。また、イラスト画像は制作者の利用規約を確認して使用しています。2026.09 Libnet

読書のとびら

10月号 世田谷区立奥沢中学校図書館



新着図書のコナーにあります。
ぜひ読んでください！

新着本の紹介

奥沢中図書館で貸出数が最も多いジャンルは小説です。でも見渡してみると、図書館には小説以外の本が多く並んでいます。いろいろなジャンルの本にも少し目をとめてみませんか？

『ガリガリ君ができるまで』

岩貞るみこ/文 黒須高嶺/絵 講談社(588)
ガリガリ君が大好きな新人社員の稲葉ナナミは、新しい味のガリガリ君を作るため、奮闘中…。ガリガリ君ができるまでがよくわかるドキュメント小説です。



地図でスッと頭に入る

『世界経済』

蔭山克秀/監修
昭文社(333)

『2040

水の未来予想』

橋本淳司/著
産業編集センター(517)

『TOKYO 名建築案内』

米山勇/監修 山内貴範/著
朝日新聞出版(521)

東京の国宝と
重要文化財建築を
紹介しています。



『その生きづらさ、

「かくれ織細さん」かもしれません』

時田ひさ子/著 フォレスト出版(146)
人よりも感受性の強い「かくれ織細さん」。
自分に自信が持てるようになります。

『13歳からの戦争学』

小川和久/著 アスコム(319)
戦争について、正確な知識を深めて
考えるきっかけになる1冊です。

『ボクは日本一カッコいいトイレ清掃員』

大井朋幸/著 岩波書店(518)
思いがけず奥多摩の町で公衆トイレの清掃業務をすることになってしまった大井さんの苦しくも明るい物語です。

『感情をピッタリ表す言葉が見つかる！

ことば選び図鑑』

学研辞典編集部/編 Gakken(814)
自分の気持ちを表すための
言葉がきっと見つかります。



『かんたん!よくわかる!楽譜の読み方』

森真奈美/著 日東書院本社(761)
音楽を書き表したもののことを楽譜と呼びます。
楽譜に触れることで、楽しく音楽に親しんで
いけるようになる入門書です。



『プロジェクト・ヘイル・メアリー(上・下)』

アンディ・ウィアー/著 小野田和子/訳 早川書房(933)
人類を救うため、宇宙へ旅立った科学者が、異星人の相棒とともに過酷なミッションに挑みます。
世界的なベストセラーとなったSF小説です。



『名門校の本棚』

平林理恵/著 日経 BOOK プラス/編
日経 BP(019)
あの名門校の先生たちのおすすめの本の紹介です。

